

岩舟アシストネットだより

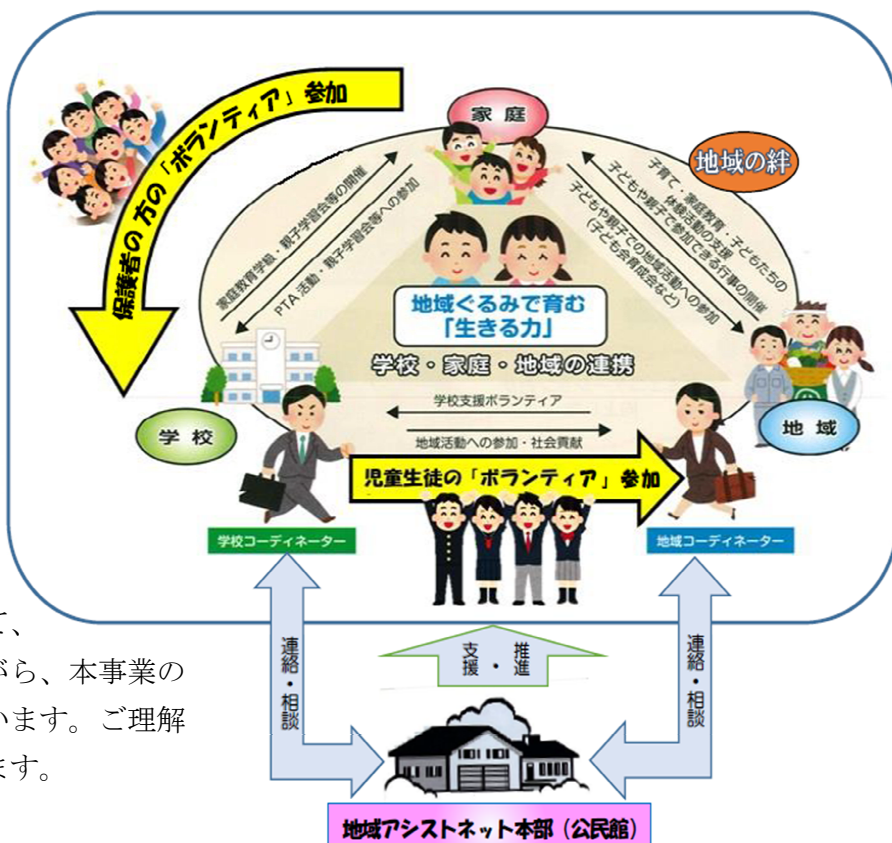
岩 舟 公 民 館

R8. 2. 20 発行

栃木市の「とちぎ未来アシストネット」事業は平成24年度から始まり、今年度で14年が終わろうとしています。アシストネットとは、「アシスト（手助け）するネットワーク（つながり）」という意味です。

岩舟地域の小中学校においては、地域の方々による学校支援ボランティアが定着しており、学校教育の充実、地域の絆づくりにおいて、毎年多大な成果をあげています。

これからも岩舟アシストネット本部である岩舟公民館を拠点として、学校・家庭・地域の連携を深めながら、本事業の深化・拡充に努めていきたいと思ひます。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【岩舟地域各小・中学校の活動紹介】

【岩舟小学校】



(読み聞かせの時間に紙芝居を行っている様子)

【読み聞かせ活動！！】

本校では、地域コーディネーターを介し、「あきの会」「民話かたくり」「保護者、地域の方」が連携して年間15回、金曜日の朝の活動時に読み聞かせを行っています。拡大機を活用したり、紙芝居で楽しく児童の興味を引いたり、語りを行ったりと工夫して取り組んでいただいています。児童は毎回、読み聞かせを楽しみにしています。

年間を通して行っていただくことで、子どもたちが新しい本と出会うきっかけになりました。また、何より、読書好きの子どもたちが増えてきています。

【静和小学校】



(運動会 みんなで踊った岩舟音頭)

【岩舟音頭ボランティア】

運動会に岩舟音頭を復活させたいという地域の方々の思いから、踊り方を知らない児童のために、お手本の動画を撮影していただきました。動画を見ながら各クラスで練習を行い、全体練習では、児童の隣で直接お手本を見せていただきました。運動会当日も参加いただき、児童・保護者・地域の方とみんなで岩舟音頭を楽しく踊ることができました。

地域の伝統である岩舟音頭を児童が知り、親しむことができました。地域の方・保護者・児童が一体となり、運動会が盛り上がりました。児童は地域のよさを感じ、愛着をもつことができました。

【小野寺小学校】

【5・6年生 裁縫・ミシンボランティア】



(丁寧に教えていただいた
はじめてのお裁縫)

様々な学習支援に、地域や保護者の方々にご協力いただきました。特に5・6年生の家庭科では、たくさんの方々に参加していただき、手縫いの仕方やミシンの使い方を丁寧に教えていただきました。また、今年度は、水泳見学者の見守りや学級懇談会の際の託児など、様々な場面でお世話になりました。

ボランティアの方々が熱心に教えてくださるので、児童も意欲と興味をもって取り組むことができました。また、たくさんの方に見守られ、安心感のある学習環境となっています。

【岩舟中学校】

【わくわくアグリ体験プロジェクト活動】



(サツマイモの苗を地域の
方々と植える子どもたち)

地域のボランティアの方からの依頼を受け、わくわくアグリ体験に参加しました。本校では、アグリ体験やこどもフェスティバル、こども食堂、地域クリーン作戦、福祉施設環境整備、岩舟ウォークラリーなどの地域のボランティア活動に生徒達が参加しています。地域の多くの方々に本校の学習支援ボランティアとしてお世話になっていますので、生徒達は、感謝の気持ちをボランティア活動としてお返ししています。

学校と地域を結ぶボランティア活動。様々な地域の方々との交流が、地域と学校の懸け橋となり、確実に絆が強まってきました。

♡♡♡ あなたのお力を学校の子どもたちのために

ボランティアには、地域にお住いの方がもっている専門的知識や技術が必要なものもありますが、誰にでもできるボランティア活動もたくさんあります。まだ経験されていない方も、学校に入ってボランティアとして支援してみませんか。きっと新しい世界が開けると思います。下記の例を参考に、ご協力いただける方は、各学校または岩舟公民館までご連絡ください。



〔各学校で行われている学校支援ボランティアの例〕

- ・登下校の見守り活動 ・読み聞かせ ・家庭科授業支援（裁縫、ミシン等）
- ・学習支援（生活科、習字、パソコン、生け花、茶道、戦争体験講話、そろばん等）
- ・環境整備（学校農園や花壇の管理、樹木の選定、校舎の飾りつけ等）

ボランティアを始めようと思ったら・・・

